

柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定にかかるイメージ

1. 基本的な考え方

(1) 国の「総合戦略」との関係

①人口減少と地域経済縮小の克服

②まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

総合戦略との位置関係や相関関係を記載する

(2) 第4次柏原市総合計画との関係

(3) 基本目標と基本的方向、具体的な施策の設定

国の政策5原則を踏まえた施策の推進

国の政策分野に沿って考えていく

(4) PDCA サイクルの確立

推進組織により効果・検証していくことを記載

2. まち・ひと・しごと政策プラン（政策パッケージ）

国の示す政策四分野ごとに5年後の柏原らしい基本目標を設定します。その際、基本目標は、実現すべき成果に係る数値目標とします。

また、政策分野ごとに講ずべき施策の基本方向と具体的な施策を記載し、各施策の効果を客観的に検証できる指標（重要業績評価指標（KPI）Key Performance Indicators）を設定します。

(1) 「にぎわいのあるまち かしわら」

(地方における安定した雇用を創出する)

国の基本目標に沿った市の目標を設定する（左記は例示）

《数値目標》

若者の市内雇用者数の割合：5年間で〇〇%増加

女性就業率：5年後に全体の〇〇%

政策分野における計画期間最終時点の数値目標を設定する

《基本的方向》

○豊かな自然環境や歴史的な資源を活かした柏原市の魅力あるまちづくりを行い、
その中で、新しいしごとをつくっていく。

○就職フェアを開催し、就労機会の拡大と事業所の人材確保を支援していく。

《具体的な施策と重要業績評価指標》

○地域産業（観光）の競争力強化

ア) 観光地域づくり

・市民総合フェスティバル効果促進事業【先行型】

(KPI：最寄駅の乗降客数 30,000 人（5割増）)

・自転車の聖地かしわら事業【先行型】

(KPI：山登りサイクルイベント参加者 300 人、就学前児童サイクルイベント 1,000 人)

イ) 地域の歴史・街並み・芸術・文化・スポーツ等による地域活性化

ウ)・・・

事業ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定する。【先行型】以外は、イメージ記載。

○農業振興

ア) 新規就農者への支援

- ・担い手支援事業

(KPI: 新規就農者数 ●●人)

イ)・・・

○ICT等の利活用による地域活性化

ア) ICTを利用した雇用対策

- ・まち・ひと・しごとネット事業【先行型】

(KPI: サト登録事業者数 1,200 件、サト版就職フェアによる就労人口 10 人)

イ)・・・

(2)「住んでみたい 住み続けたいまち かしわら」

(地方への新しいひとの流れをつくる)

《数値目標》

市外から市内への転入者数: 5 年間で●●●人増加

市外への転出者数: 5 年間で●●人減少

《基本的方向》

○豊かな自然環境、大都市圏への利便性、犯罪の少ないまちをアピールし、住んでみたい、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組んでいく。

《具体的な施策と重要業績評価指標》

○地方移住の推進

ア) 魅力発信による移住促進

- ・まちの魅力発信事業【先行型】

(KPI: PR 広報やチラシ配布 32,000 冊、ワークショップ参加者 100 人、講演会参加者 1,000 人)

イ) 空き家対策事業

(KPI: 空き家活用相談及び移住相談件数●●件)

ウ)・・・

○企業の地方拠点強化

ア) 企業誘致による定住人口増加策

- ・企業誘致促進事業

(KPI: 市内企業の総従業員数●,●●●人)

イ)・・・

○大学との連携強化

ア) 地元大学進学による定住促進

例えば、こういう分野など、推進委員の専門的分野としての提案などがあれば、検討の上追加できる (KPI の設定が必要)

- ・地元学生定着促進事業
(KPI：地元進学者割合●●%)

工)・・・

(3)「子育て環境ナンバーワン かしわら」

(若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる)

《数値目標》

合計特殊出生率：5年後に2.00

子育てしやすいまちと感じる人の割合：5年後に●●%

《基本的方向》

○魅力あるまちづくり、にぎわいあるまちづくりを推進し、若者が住みたくなるような若者目線の仕組みを取り入れる。

《具体的な施策と重要業績評価指標》

○子ども・子育て支援の充実

ア) 保育関連事業の充実

- ・**低年齢児保育推進事業【先行型】**

(KPI：低年齢児保育拡充人数10人)

イ)・・・

○妊娠・出産支援の充実

ア)・・・

(4)「安心して暮らせるまち かしわら」

(時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する)

《数値目標》

小さな拠点数：5年後に●●か所

《基本的方向》

○地域が主体となるまちづくりを推進し、高齢過疎化対策や地域活動支援を行い、自治活動の活性化を支援していく。

《具体的な施策と重要業績評価指標》

○経済・生活圏の形成

ア) 公共交通網の充実

- ・**地域を支える公共交通網の形成事業【先行型】**

(KPI：スクールバス導入による域外からの特認校通学児童数39人増)

イ)・・・

○「小さな拠点」(多世代交流・多機能型)の形成

ア) 小さな拠点の形成

・ **高齢者生きがい推進事業【先行型】**

(KPI: 講習会参加 50人)

イ)

※【参考】地方創生先行型事業の内容

事業名	目的	概要	担当課
1 市民総合フェスティバル効果促進事業	毎年開催している市民総合フェスティバルに合わせた中心市街地でのイルミネーション設置や地元商工会のイベント同時開催で、集客効果を高める。	・イルミネーション設置	地域連携支援課
2 自転車の聖地かしわら事業	サイクルロードを利用する自転車愛好家のためのサポートステーションを設置し、域外からのスポーツ交流人口を増加させ、イベント開催により地域産業と観光振興が融合する取組を行う。	・自転車駐車ラック設置 ・Wi-Fi 設置 ・サイクルイベント開催	まちの魅力づくり課
3 まち・ひと・しごとネット事業	人口減少に伴う地域経済や消費規模の縮小を解消するため、地域産業のPRと他の特色ある産業の掘り起こしを行い、就労者の増、販路や消費規模の拡大を図る。	・事業者情報サイトの構築 ・サイト版就職フェアの開催	産業振興課
4 まちの魅力発信事業	転入者、特に若者の増とその定住促進を図るため。	・メーヅアップ広報やポスターの配布 ・フォトコンテスト開催 ・魅力発見講演会	まちの魅力づくり課
5 低年齢児保育推進事業	低年齢児の保育受け入れにより、待機児童を解消し、安心して子育てのできるまちづくりを実現し、若者移住や出生増につなげる。	・低年齢児保育推進事業補助	こども政策課
6 地域を支える公共交通網の形成事業	コミュニティバスとスクールバスによる新たな交通網を形成し、住民生活の利便性の向上と児童の登下校の安全確保をおこない、市街地からの児童増加を図ることで、ふるさとづくりの推進と高齢化地区の活気を取り戻す。	・コミュニティバス運行委託 ・スクールバス運行委託	総務課 学務課
7 高齢者生きがい推進事業	高齢化が進む地区の健康づくりの拠点として自然体験学習施設を活用することを目指して、高齢者の生きがいを創出し、雇用も創出する。	・健康増進器具講習会 ・施設の安全管理要員の雇用	社会教育課